

私の散歩道

2021年08月06日

私は、雨の日以外、ほぼ毎日、五千歩を目標に散歩をしている。その散歩道を写真で紹介したい。

西洋医学で治療する医者から「後は、お祈りだけです」と言われた悪性リンパ腫を「寛解しました」と宣告されて2年半が経つ。ところが、足の皮膚が痺れたような感覚で、歩くことに多少違和感がある。運動不足を補い、違和感なく歩きたいと散歩を始めた。①は、団地を出て行く道で、コンクリートを打った道の真ん中に芝生があって、極めて歩き易い。②は、散歩する目的地の入り口である。③は、私の好きな中央公園で、芝生が植えられ、歩いて、何とも気持ちがいい。親子づれが遊びに来て、ツグミの家族も餌拾いに来る楽しい広場である。ここで、幾人かの友だちができた。④は、広場に植えられた花壇で、四季折々の花が咲いている。⑤は、公園管理事務所に咲いている薔薇で、一斉に咲き誇った時は、見事である。⑥は、私が通っている歯科医院である。⑦は、団地の入口の道である。⑧は、入口を進んだところの写真である。自然に恵まれた団地で、森の中を歩いているような気になる。壮快な気分を楽しんでいる。足の違和感はなかなか抜けないが、続けていきたいと思っている。先日の6ヶ月検診の結果、腎臓は少し弱っているが、悪性リンパ腫は心配なしとのお墨付きをいただき、感謝である。

